

シュプリンガー・プロトコル

Springer Protocols

世界で最も大きな プロトコル・オンライン・データベース

- ▶ ピアレビュー済み
- ▶ 現在25,000以上のプロトコルを収載
- ▶ 毎年2,000のプロトコルを追加
- ▶ Methods in Molecular Biology
など信頼できるリソースに基づく
- ▶ ウェブ2.0の機能をもつ
インタラクティブなデータベース

プロトコル
25,000^{以上}
収載

シュプリンガー・プロトコル

Springer Protocols

シュプリンガー・プロトコルは
ライフサイエンスの研究者にとって、
信頼のできるソースから得た広範囲にわたる
コンテンツを備えた貴重な情報源です。

プロトコルとは？

プロトコルとは、研究者が研究室において実験を実現するために使用する「レシピ(手順)」のことです。プロトコルは、バイアス、安全対策、装備、統計メソッド、報告、トラブルシューティングなど実験を設計、実施するために、あらかじめ定められた手順上のメソッドを提示します。

「プロトコルは、確実で
実証済みの手順をユー
ザーに提供するもので、
このプロトコルを利用し
た実験結果は信頼性の高
いものとなるでしょう。」

ジョン・M・ウォーカー
(Methods in Molecular
Biologyの編集者)

シュプリンガー・プロトコルは、伝統的な Methods in Molecular Biology™ シリーズなど、定評のあるリソースから収載された、25,000を超える分子生物学と生物医学のプロトコルで構成されています。

ジョン・M・ウォーカー (John M. Walker) 博士が編集する Methods in Molecular Biology に収載された研究プロトコルと方法論は、過去数十年にわたって、研究者の高い評価を得てきました。ウォーカー博士は、現在、生物医学関連のプロトコル出版の標準フォーマットとなっている段階的アプローチを始めて紹介したパイオニアです。これら「レシピ(手順)」をオンラインで提供しているものがシュプリンガー・プロトコルです。シュプリンガー・プロトコルは、Methods in Molecular Biology の他、

- ▶ Methods in Molecular Medicine
- ▶ Methods in Biotechnology
- ▶ Methods in Pharmacology and Toxicology
- ▶ Neuromethods

などの、高い評価を受けたタイトルからのプロトコルを収録しています。

シュプリンガー・プロトコルは、シュプリンガー社のオンライン・プラットフォームであるシュプリンガーリンク (springerlink.com) 上で提供していると同時に、独立したデータベースとしてシュプリンガー・プロトコルのサイト (springerprotocols.com) から入手できます。

①シュプリンガーリンク (springerlink.com) で提供するシュプリンガー・プロトコル

現在、シュプリンガーリンクは、そのコンテンツを2,000誌を超えるジャーナルから、電子レファレンス・ブックス、電子ブック、電子アーカイブへと拡充しており、多くの研究領域をカバーした充実したコレクションを提供しています。シュプリンガーリンク上で提供されるプロトコルならば、同じプラットフォーム上で提供されるシュプリンガーの全コンテンツを網羅して検索を行うことができます。

②シュプリンガープロトコルのサイト (springerprotocols.com)

で提供するシュプリンガー・プロトコル springerprotocols.com はライフサイエンス分野の研究者に、ウェブ2.0の機能を使用してコミュニティを基盤とするアプローチを提供し、インタラクティブなデータベースとなっています。例えば、ユーザーは、他の研究者の役に立つコメントを特定のプロトコル上に送ることができます。このプラットフォームは各プロトコル内、そしてプロトコル間の検索を素早く行えるようにコンテンツ構造が適切に設計され、ユーザーは探している情報を素早く簡単に見つけることができます。

シュプリンガー・プロトコルの特性

- ▶ 25,000点に及ぶ最大規模のプロトコル・コレクション
- ▶ 毎年2,000点のプロトコルを追加
- ▶ プロトコルが改訂された場合も、旧版情報を削除せず、併せて提供
- ▶ 伝統的ある *Methods in Molecular Biology* シリーズなど、高評価のリソースを基盤とする質と信頼性を備えたコンテンツ
- ▶ フルテキストがインデクスされているため、クロスリンクが可能
- ▶ アラート、RSSフィード、ブックマーク、検索結果の保存、データ・ダウンロード機能、引用のエクスポート機能など、ユーザーの利用度を高める設計
- ▶ コメントの投稿など、springerprotocols.com上のフォーラムに参加できる機能を備えた画期的なウェブ2.0の機能と実用性



実験を簡単かつ確実に再現できます

シュプリンガー・プロトコルには、最多のオンライン・プロトコルが収録されているため、ユーザーは、妥協することなく、また、遠回りをすることなく、研究室の構築に適合するプロトコルを入手できます。研究者は、どのプロトコルを選んだとしても、伝統的な *Methods in Molecular Biology* 等の質の高いリソースから得たコンテンツに基づいた確実に信頼できるメソッドであると確信できます。

また、シュプリンガー・プロトコルは、プロトコルの最新版だけではなく、旧版の情報も提供します。最新版プロトコルに基づいた実験を行う最先端装備のない研究所でも、旧版プロトコルを使用して実験ができます。このようにプロトコルが改訂された場合でも、情報を上書きするのではなく、旧版情報も併せて提供するの、シュプリンガー・プロトコルのみです。

研究者にとってのメリット

- ▶ 実験の成功率を高める適切なプロトコルに確実にアクセスできるので、時間が節減できます。
- ▶ シュプリンガー・プロトコルは、ピアレビューを経た高質なコンテンツのみを提供しており、どのプロトコルを選んでも、それが研究においてもっとも信頼できる確実なメソッドであると確信できます。
- ▶ ウェブ2.0機能によって、シュプリンガー・プロトコルはインタラクティブなデータベースとなり、検索プロセスを拡充し、研究者に新しい情報や関連性を提供します。

図書館員にとってのメリット

- ▶ ユーザーが信頼できる再現可能なプロトコルに簡単にアクセスできることで、研究効率が改善され、機関の認知度が上がります。
- ▶ 広範囲にわたるコンテンツを備えた信頼できるコレクションに投資することで、管理を必要とするリソースの数を最小限に抑えることができます。
- ▶ シュプリンガーリンク (SpringerLink) と統合することでその他のコンテンツ (電子ブック、電子ジャーナル、電子レファレンス・ブックスなど) にアクセスする機会が増え、投資を最大限に活用することができます。

研究者向けのレシピ

特に医学、生物学、薬学分野の科学的実験においては、他の研究者が実験を再現できるように実験過程を緻密に文書化することが重要となります。こうした場合、プロトコルが使われています。また、分子レベルの生物学的問題を解決するためにも使用されます。プロトコルは、細胞の働き、構造、相互作用について説明し、新しい病気治療法を発見し、新薬を開発し、薬剤開発コストを低減します。

研究室には通常、その研究室のメソッド、プロトコルがあり、それらは大抵、研究論文の中で発表されます。しかしながら、研究論文では、限定されたページ数の中で、簡潔にメソッドを解説することが求められるため、何が間違っていた

のか、問題を回避する方法、有益なヒントやアドバイス、トラブルシューティングなどに関し詳述されることはまれです。従って、研究者は、研究の基礎となる確実で、有益な情報源を得られないために重複して作業に取り組むこととなります。

研究室では、何もかも最初から始めるのではなく、信頼できる再現可能なメソッドを使用すれば、時間と資金を節減できるのです。シュプリンガー・プロトコルは、段階的な実験アプローチ、必要な装備と素材のリスト、トラブルシューティングや事前の安全対策に関する注記を提供し、研究室の時間・資金の節減に役立ちます。

シュプリンガー・プロトコルは、段階的な実験アプローチ、必要な装備と素材のリスト、トラブルシューティングや事前の安全対策に関する注記を提供します。

プロトコルはこんな場所で使われています

- ▶ 生物学研究を支える図書館
- ▶ 大規模な研究部門を擁する大学
- ▶ 医科大学や研究機関の医学図書館
- ▶ 組織内で広範囲にわたる研究を行う病院の図書館
- ▶ 製薬会社の図書館
- ▶ バイオテクノロジー会社
- ▶ ライフサイエンス／保健科学の研究部門を擁する政府機関

プロトコルは広範囲な分野を網羅しています

生物学

- ▶ 幹細胞
- ▶ プロテオミクス
- ▶ ゲノミクス
- ▶ バイオインフォマティクス(生物情報学)
- ▶ 神経科学
- ▶ 薬理遺伝学
- ▶ 免疫化学
- ▶ ナノバイオテクノロジー

分子医学

- ▶ 癌分子分析
- ▶ 感染症
- ▶ ワクチン
- ▶ 遺伝子治療

バイオテクノロジー

- ▶ 製薬
- ▶ 食物に由来する病原体
- ▶ 保健用酵素の製造
- ▶ 栄養
- ▶ 環境モニタリング
- ▶ 農薬の検出
- ▶ 医学的に重要な蛋白質を特定する分子技術

シュプリンガー・プロトコルは、 予想を超える機能を備えています

シュプリンガー・プロトコルは、今日の情報時代にふさわしい機能をすべて備えています。フルテキストはAdobe PDFフォーマットで入手でき、また、クロスリンクがスムーズに行えるHTMLフォーマットでも入手できます。

検索機能

シュプリンガー・プロトコルのサイト (springerprotocols.com) では、検索も容易です。ユーザーはカテゴリー、シリーズ、巻といった分類別にプロトコルを閲覧・検索でき、更にハイライトされた検索用語によってすばやく概要を把握することができます。検索結果は、検索が進むにつれて精度が上がり、マウスをクリックするたびに関連性が高い検索結果が表示されるようになります。ナビゲーションを使えば一連の関連用語、見出し、フォーマットその他ユーザーが必要な情報を得やすい環境が提供され、それぞれの検索の関連性を構築し、ユーザーが常に間違いなく次のステップに進むことができます。このナビゲーションは、関係のない検索結果を削除する一方で、関連情報に優先順位を付け、系統立てて整理します。また、インジケーターによってアクセス権が表示されます。

ウェブ2.0の機能

シュプリンガー・プロトコルのサイト (springerprotocols.com) は、下記のようなツールを提供します。

- ▶ **アップロード機能 (Upload a New Protocol):**
著者は新しいプロトコルをアップロードすることができます。
- ▶ **コメント投稿機能 (Comment on Published Protocols):**
登録ユーザーがプロトコル上に意見を掲載し、他の研究者と意見を共有できます。
- ▶ **最新プロトコル (Latest Protocols):**
アップロード機能を使ってアップロードされた新しいプロトコルを表示します。
- ▶ **リンク機能 (Linking to Related Protocols):**
ユーザーが関連性の高いデータにアクセスすることができるよう、類似プロトコルにハイパーリンクさせることができます。
- ▶ **RSS Feeds:**
RSS Feedsを使えば、関心のある分野のプロトコルのアップデート情報が入手できます。

管理機能

シュプリンガー・プロトコルには管理のための機能も、多く提供されています。まず、ユーザーによる利用を促進できるように MetaLib XML ゲートウェイ検索と Webfeat 連動検索をサポートしています。更に TOC Alert (最新コンテンツの目次を知らせるアラート) が利用できます。利用統計は、COUNTER (Counting Online Usage of Networked Electronic Resources) 準拠の統計を提供します。

抄録はどなたでも無料で
ご覧頂けます。

シュプリンガー・プロトコルについて詳細は、シュプリンガー・ジャパンにお問い合わせ下さい。また、ウェブサイトでもご案内しております。

ライセンス・モデル及び入手方法

ライセンス・モデル

シュプリンガー・プロトコルを購読するには幾つかのオプションがあります。

全コレクションを購読

シュプリンガーリンク (springerlink.com)、シュプリンガー・プロトコルのサイト (springerprotocols.com) のいずれからでもプロトコルの全コレクションを購読できます。

分野別コレクションを購読

シュプリンガー・プロトコルのサイト (springerprotocols.com) を通して購読できます。

分野別コレクションと、各コレクションの内容については、シュプリンガーのサイトで詳しくご案内しております。

無料アクセス

ユーザーは、場所を問わずどこからでも、タイトル、著者、抄録に無料でアクセスできます。また、サンプル・プロトコルに無料でアクセスできますので、ご自分の目で、シュプリンガー・プロトコルの検索能力と質を確かめて下さい。

無料トライアル

新規にご契約を検討中のユーザーには60日間の無料トライアルを提供しております。シュプリンガー・ジャパンにご相談下さい。

ご注文及びご注文手続

シュプリンガー・ジャパンまでお問い合わせ下さい。

価格は研究機関の規模に応じて設定されます。詳細は、シュプリンガー・ジャパンまでお問い合わせ下さい。

▶ www.springer.jp/protocols (日本語情報ページ)

▶ www.springer.com/protocols (英語情報ページ)

シュプリンガー (Springer)

シュプリンガーは、1842年ドイツで創立された世界最大級のSTM (科学・技術・医学) 出版社です。世界中の300を超える学術機関および専門家団体との協力により、シュプリンガーリンク (SpringerLink) 及びツェントラルブラット・マス (ZentralblattMath) といったオンライン・サービスに加えて2,000以上のジャーナル及び5,000以上のブックタイトルを毎年新たに発刊しています。シュプリンガーは科学および専門出版社の世界最大手のひとつ Springer Science+Business Media の一員です。グループは55の出版社を有し、約5,500名の従業員とともにヨーロッパ、アメリカ、アジアの20ヶ国で事業を展開しています。

ヒューマナ・プレス (Humana Press)

ヒューマナ・プレスは、科学書やジャーナルの大手出版社で、現在、シュプリンガー・グループの一員です。ヒューマナ・プレスのグループ加入により、シュプリンガーはライフサイエンスと臨床医学の分野においてより確固たる基盤を獲得しました。

サポート

日本国内にヘルプデスクを設置

シュプリンガー・プロトコルに関するお問い合わせは、シュプリンガー・ジャパンまでお願い申し上げます。また、詳しい資料を下記の日本語ホームページ上でもご用意しております。

シュプリンガー・ジャパン株式会社 カスタマーサポート部

- ▶ 所在地: 〒101-0065 東京都千代田区西神田3-8-1 千代田ファーストビル東館
- ▶ 電話: 03-6831-7003 ▶ ファックス: 03-6831-7006
- ▶ 電子メール: ebooks@springer.jp ▶ ホームページ: www.springer.jp